

**(仮称) 川崎区内複合福祉施設新築設計業務
指名型プロポーザルの結果について**

川崎市では、(仮称)川崎区内複合福祉施設新築設計業務委託に係る設計者選定を指名型プロポーザル方式にて実施した結果、次のとおり設計者を特定しました。

- (1) 委託件名 (仮称)川崎区内複合福祉施設新築設計業務委託
- (2) 開催日 平成22年7月1日
- (3) 課 題 ①複合福祉施設であることに配慮した施設計画について
②環境配慮のほか今日的課題への配慮や最新技術・アイディア
を取り入れた施設計画について
- (4) 特定結果 最優秀者 株式会社 INA 新建築研究所
優秀者 株式会社 奥野設計 横浜事務所
- (5) 特定理由

最優秀者、優秀者とも複合福祉施設を良く理解した提案でした。

特に最優秀者については、「川崎市福祉センター再編整備基本計画」への理解度が高く、狭隘敷地の形状を有効に活用していること、供用部を中央に配置することにより複合施設の運営管理について考慮している点に加え、環境配慮についてもコンセプトが明確で説得力を有しているなど、堅実で実現性のある点が評価されました。